

1月15日に臨時会が開かれ、新型コロナウイルス対策のための補正予算を議決しました。

●主な補正内容

①子育て世帯応援給付事業

高校生以下の子どもがいる家庭へ給付金を給付する。申請は加古川市版郵送ハイブリッド方式により、迅速な給付を行う。対象は令和3年1月1日時点で住民票のある子どもとする。

- ・高校生など（平成14年4月2日以降生まれの方）：1人1万円
- ・中学生以下（平成17年4月2日以降生まれの方）：1人1万円

②市内店舗応援事業

令和3年2月に、PayPayによる決済時に20%のポイントを還元するキャンペーンを行い、市内店舗での消費を促す。

ポイントは1回あたり1000ポイント、上限5000ポイントまで。

③新型コロナウイルス予防接種事業

ワクチン接種の実施主体として、動ける体制を整える。接種券の発行や郵送、コールセンターの設置、システム管理のほか必要な調整を行っていく。



未来へ！

～次世代に誇れる加古川のために～



加古川市議会議員

なかむら 亮太

りょうた

リョータがゆく！ともに成長・子育て日記



正月から娘が熱中しているもの“かるた”。「食べ物かるた」が冬休み前に配布されていて、かるた大会があるようです。食べ物ですので、たこ焼き・焼きそば・おもちなどが出てきますが、お気に入り“たいやき”。

家に帰るたび、「お父さん、今日もたいやき買ってこなかったの？」と聞かれます。

私もたいやきは好きなのですが、さすがに毎日・・・笑

中村亮太 PROFILE

1981年4月4日生まれ 平成22年より現職・3期目 白陵中学・高校
関西学院大学法学部卒、神戸大学大学院 博士課程前期修了（政治学修士）
尊敬する人物は後藤田正晴・三木武吉・土方歳三
加古川町木村在住。今期は議会運営副委員長を務める。

後援会員募集中！

なかむら亮太後援会では、後援会員を募集しております。会員の皆様には、後援会報のほか様々なお案内を差し上げます。また同時に、市政報告書をご近所にお配りいただけるボランティアの方、後援会看板をご自宅や店舗等に設置いただける方も募集しております。

ぜひ、下記までご連絡下さい。

TEL:079-427-9395 (会派控室)・079-425-3811 / FAX:050-3156-1255 /

E-MAIL: info@ryotanakamura.com HP: http://ryotanakamura.com/

なかむら
亮太



RYOTA NAKAMURA

令和2年度第6回定例会

主な議案の賛否

議案番号	議案内容	賛否
議案第118号	加古川市総合計画を定めること	賛成多数
議案第119号	令和2年度加古川市一般会計補正予算（第6回）	全会一致可決
議案第120号	令和2年度加古川市一般会計補正予算（第7回）	賛成多数
議案第155号	令和2年度加古川市一般会計補正予算（第8回）	全会一致可決
議案第132号	加古川市事務分掌条例の一部改正	全会一致可決
意見書案4号	不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書（議員提案）	採択

新型コロナウイルス対策における、国からの交付金は約20億円！

第7回の一般会計補正予算において、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」として国から約20億7千万円の交付金が計上されました。実際に事業を行うために予算計上をしている額としては30億円を超えており、交付金以上に実施したものは市の単独予算になります。

新たなものが国で決定されるかもしれませんが、決算をして実際に使った分も見ていかねばなりません。それらを踏まえて今後の新たな対策や事業可否を考えていかなければならないタイミングになってきたと考えます。

1. 新たな総合計画が策定・議決されました

総合計画とは？

地方自治体が作成するすべての計画のもととなる、最上位の計画のこと。
 目標とするまちの将来の姿と、その実現のために行う施策の基本的な方針などが示されている。
 議決をするかどうかは各自治体に任されているが、加古川市では議決すべきものとして定め、今回の議会で上程され、審査のうえで議決されました。

加古川市総合計画について

計画期間：令和3年度（2021年度）～令和8年度（2026年度）の6年間
 基本理念：ひと・まち・自然を大切にし ともにささえ はぐくむまちづくり
 ※これまでは「ウェルネス都市」の実現を目指していましたが、その理念を継承しつつ新たな基本理念を定めました。
 この基本理念をもとに将来の都市像を定め、その実現に向けて総合計画で指針を定めます。

総合計画の構成

将来の都市像

「夢と希望を描き 幸せを実現できるまち 加古川」

基本目標

1. 心豊かに暮らせるまち
2. 安心して暮らせるまち
3. 活力とにぎわいのあるまち
4. 快適なまち
5. うるおいのあるまち

政策

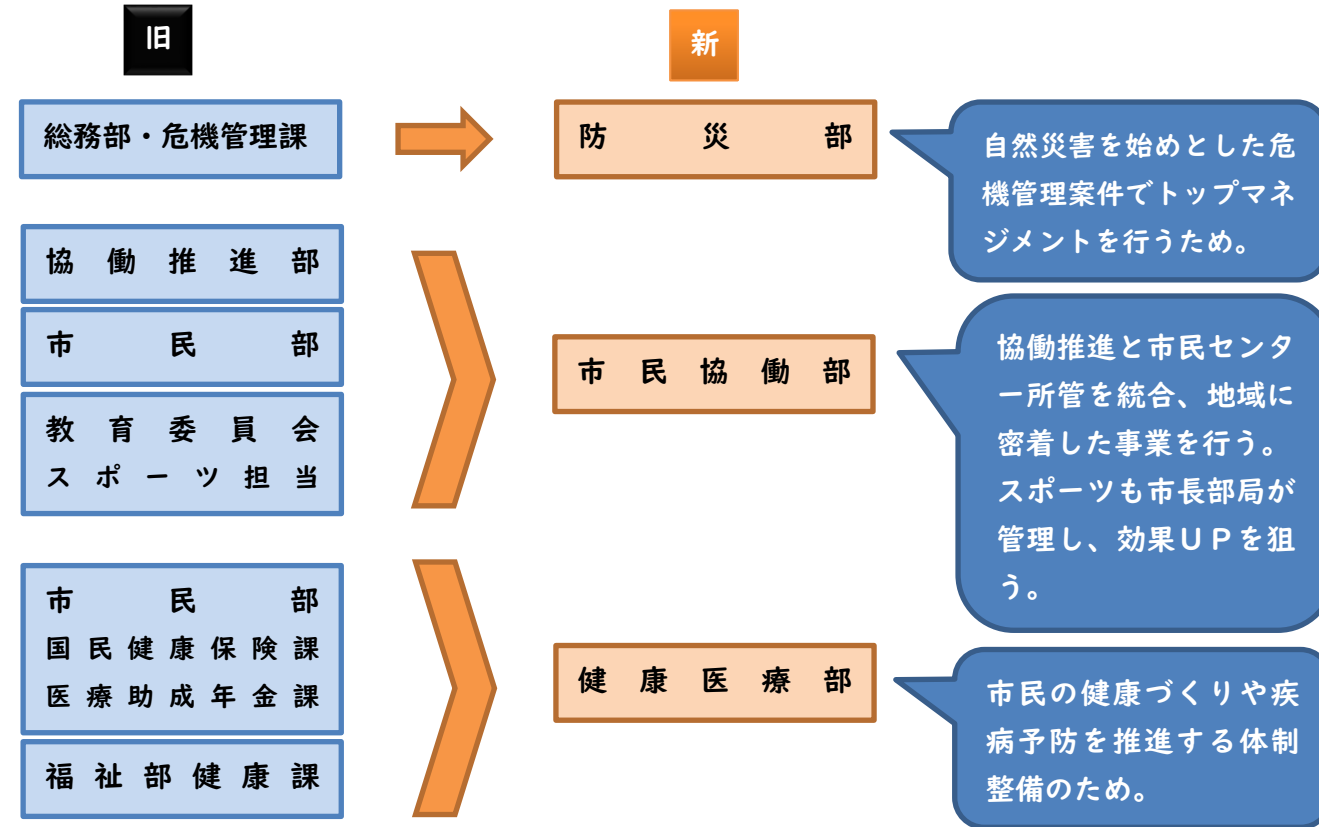
基本目標に対応した政策群

施策

政策に対応した施策群

「将来の都市像と基本目標」、「基本目標と政策」、「政策と施策」は、それぞれが目的と手段という関係になっています。施策を達成するための事業は、別に計画立てを行うことになります。それぞれの事業が達成されると施策が達成され、施策が達成されると政策が達成され、政策が達成されれば基本目標が達成されます。そして最終的に将来の都市像へと繋がる構成になっています。

2. 機構改革について



3. 加古川図書館の移転について



第7回補正予算において、約4億7千万円を加古川図書館の移転のために計上しました。
移転先：カピルビル（ヤマトヤシキ）6階
OPEN：令和3年10月（予定）
 現在の加古川図書館については、しばらく現在と同じ運営ですが、移転準備のため休館になります。休館の時期については、市からの情報をお待ち下さい。
 移転後は、当面は書庫として使用します。

加古川図書館は、昭和10年（1935年）に公民館として建築され、築86年を迎えます。施工は前川組（現前川建設）。そして、昭和49年（1974年）から図書館として利用されています。経年による劣化と耐震補強が課題で、工事には相当の費用が見込まれます。
 図書館としては使用しなくなりますが、どのような活用が考えられるのか、金剛寺浦公園や周辺地域を踏まえたまちづくりの視点からも考えていかねばなりません。